

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和元年11月25日
第38号

朝晩冷え込んで参りました。維新小学校のエアコンも、暖房のスイッチがオンになる日も出てきました。朝の冷たい空気の中、子どもたちは元気に登校してきます。手袋を着用する子どもも増えてきました。遠くから大きな声で挨拶をしてくれると、寒さも吹き飛んでいきます。校庭の木々も紅葉が始まったものもあれば、すでに落葉が始まったものもあります。北方を眺めれば、青い空と対照的に紅や黄色に色づき始めた山々があり、心を和ませてくれます。維新小は静かで美しい、本当に素晴らしい環境にあるなと改めて感じます。そんな中で、日々学習できる子どもたちはとても幸せです。



認知症サポーター養成講座（3・4年生）

11月21日、3・4年生が認知症サポーター養成講座を受講しました。講師は総社市北部地域包括支援センター（清梁園内）の3人の方々です。どうして理由で認知症になるのか、認知症になると、どんな症状が出るのかなど、子どもたちに分かりやすく説明してくださいました。また、（認知症の方への対応の仕方については）実際に講師の先生が認知症の方を演じ、子どもたちに適切な対応を体験させてくださいました。お世話に



なりました。ありがとうございました。

2年生が合同授業を実施

11月20日3校時、昭和小学校2年生が維新小学校へやって来ました。合同で外国語活動を行うためです。前半は全体で、後半はグループに分かれて楽しく学習しました。



歩く、走る、止まる、跳ぶ、はねる、泳ぐ等の動作を英語でどう表現するのか、実際に自分達で動作を入れながら楽しく学習しました。

授業後の児童の感想から

- 認知症になっている人がたくさんいることを知りました。それに、認知症になるとこんなことが（いろいろ困ることが）あるんだなと思いました。認知症にかかっている人がいたら、どうやって助けてあげるかも分かってよかったです。
- 認知症の人の手伝いをするのは難しかったけど、どう教えてあげたらよいか分かり上手にできてよかったです。認知症の人は、忘れ物が多くて道も覚えていないんだなと分かりました。もしも、家族が認知症になっただけなら優しく対応してあげたいです。



グループ学習です。維新小の2年生はグループに1人しかいません。しかし、臆せず自己紹介したり、アルファベットのカードゲームを楽しんだりしました。

